



報道関係者各位

2019 年 4 月 25 日
台湾貿易センター（TAITRA）

COMPUTEX 2019

InnoVEX が国際的な著名企業及びベンチャー・キャピタルと協力 世界的なスタートアップトレンドから台湾の将来的な産業発展を見据える

台湾貿易センター（TAITRA）は、COMPUTEX TAIPEI 2019 でスタートアップ企業を集約して紹介する InnoVEX において、最高レベルのプラットフォームとなることを目指し、国際的な著名企業およびベンチャー・キャピタルと協力し、世界的なスタートアップトレンドから台湾の将来的な産業の発展を見据えています。



今年のスタートアップ企業の出展社数は過去最高となり、前年対比 3%増となる 400 社以上のスタートアップ企業の出展を見込んでいます。フランス、オランダ、韓国、スウェーデン、日本、カナダ、フィリピンなど 11 か国のパビリオンに加え、さらに香港、ポーランド、ブラジル、ハンガリーなどが初出展いたします。

主要産業と展示会で注目される出展企業

今年の InnoVEX における最大の展示カテゴリーは、AI と IoT となっています。他の国際的なスタートアップイベントが、主に初期段階のコンセプト製品を展示しているのとは異なり、InnoVEX は、あらゆる産業を繋ぐための仕組みが整えられ、マルチテクノロジーアプリケーションと、完成されたセールスプロモーションをアピールしています。川上企業としては、IoT ネットワーク事業者の Unabiz、AI チップの Architek、3D センサー技術の Acconeer、ブロックチェーンシステムの DEXON と Cartesi などがあります。川中企業としては、ロボットのアプリ開発をする Hoomano、Ganzin Technology（見臻科技）の MR 視線追跡モジュール、Chelpis の Cybersecurity モジュールなどがあります。川下企業としては、統合アプリケーションのスタートアップ企業として、Alexa と提携する AmbiClimate、東京電力（TEPCO）と提携する NextDrive（聯齊科技）などが挙げられます。

展示以外のイベントとその他ベンチマーク企業が参加

今年の COMPUTEX では展示以外に、コンテスト、フォーラム、プレゼンテーション、マッチング、見学・訪問などのイベントを企画しており、多様なスタートアッププラットフォームを構築し、国際的なスタートアップ環境に、より多くの提携機会を提供していきます。

今年のフォーラムのテーマは「国際的なスタートアップトレンドから、台湾の将来的な産業発展を見据える」です。10 か国の企業、イノベーション・アクセラレータ及びベンチャー・キャピタルを招待し、各国のスタートアップ関連の情報をシェアし、さらに台湾の産業との提携機会について議論します。その中には、オランダ・アイントホーフェン市長、イスラエル最大のベンチャー・キャピタル企業の Ourrowd 関係者などの著名講師陣を招待しています。



台湾貿易センターは Line、Samsung Next、Mocket Capital、心元資本(Cherubic Ventures)、デルタ電子(台達電)、中関村、中國信託(CTBC)と永豊金融控股(シノペック・フィナンシャル・ホールディングス)などのベンチャー・キャピタルとスタートアップ企業との個別商談会を実施し、資金とリソースのパートナー探しを全面的にバックアップします。

さらにイノベーションコンペティションが開催され、今年のコンテストの賞金総額は 42 万ドルに達し、その中には最大賞金 3 万ドルの現金が含まれ、それ以外に Taiwan Tech Arena(TTA)、林口新創園(Startup Terrace)、台杉投資および Qualcomm 等からの特別賞があります。

InnoVEX は、5 月 29 日から 31 日にかけて台北世界貿易センター ホール 1 で開催されます。出展するスタートアップ企業は、開催に合わせて万端の準備を進めています。COMPUTEX は、スタートアップ企業同士を結び付け、国際的なスタートアップのトレンドを集めることで、台湾の将来的な産業の発展を見据えています。今後、国際的なイノベーション構想によって InnoVEX は、さらに革新的なスタートアップのためのプラットフォームを目指しています。

COMPUTEX の詳細については、公式 Web サイト <http://www.computextaipei.jp/> をご覧ください。

■詳しい情報

COMPUTEX2019 日本語サイトはこちら

COMPUTEX2019 参加申し込みはこちら

InnoVEX についてはこちら

■COMPUTEX について

1981 年以来、30 年以上にわたり ICT 産業の成長と共に、業界の変動そして成長を続け、アジア最大の見本市へと成長を遂げることができました。世界の ICT 産業サプライチェーンを完備し、世界のテクノロジーエコシステムを創るという目標のもと垣根を超えたビジネスアライアンスの構築を目指しております。

■台湾貿易センター (TAITRA = Taiwan External Trade Development Council) について

台湾貿易センターは、1973 年に東京で日本事務所設立以来、台日間の貿易促進、パートナーシップの強化を目指し、年間 20 以上の日本市場開拓ミッションを招いているほか、数多くの見本市へ出展し、日本、台湾間の貿易の振興を図っております。また台湾企業の国際競争力の強化と世界市場への進出を手助けし、同時に外国企業に対しても台湾での市場拡大をサポートしています。このような活動を通して、台湾製品をより多くの皆様に知っていただけるよう、日々たゆまぬ努力を続けています。

【報道関係者からのお問い合わせ先】

台湾貿易センター東京事務所 COMPUTEX 担当 林 冠芝(りん かんし)

TEL: 03-3514-4700 E-mail: lin@taitra.gr.jp

【COMPUTEX 広報事務局】

共同ピーアール株式会社 担当: 深澤、干場、亀田

TEL: 03-3571-5176 E-mail: computex-pr@kyodo-pr.co.jp